

## 上塗材

標準施工仕様					回数	間隔時間	荷 姿	特 記	備 考
使用材料名と調割合合		所要量(kg/m <sup>2</sup> )	使用 器 具						

### メルトップSi

耐候性の優れたアクリルシリコン樹脂が主成分の水系トップコートです。シロキサン結合により紫外線・降雨等による塗膜劣化(汚染・剥れ・クラック等)から長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。また水性ですので引火や臭気の問題がありません。

吹付け	メルトップSi 清水	15kg 1.6~2.3kg	0.20~0.25	エアレスユニット 又は エアースプレー	2	3時間 以上	メルトップSi	15kg/缶	水性アクリル シリコンクリヤー	1液水系 タイプ (艶有3分艶)
塗り ローラー	<b>ご注意</b> 上塗材は水系一液タイプです。 乳白色ですが乾燥後に透明になります。	0.15~0.20	ウールローラー							

### メルトップF

耐候性に非常に優れたフッ素樹脂が主成分の水系トップコートです。フッ素により紫外線・降雨等による塗膜劣化(汚染・剥れ・クラック等)から長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。また水性ですので引火や臭気の問題がありません。

吹付け	メルトップF 清水	13kg 0~0.5kg	0.20~0.25	エアレスユニット 又は エアースプレー	2	3時間 以上	メルトップF	13kg/缶	水性フッ素 クリヤー	1液水系 タイプ (艶有)
塗り ローラー		0.15~0.20	ウールローラー							

### セラトップシリコンSiII

2液反応タイプで結合エネルギーの大きいシロキサン結合により、強靱で耐久性の高い塗膜を形成します。劣化の原因となる紫外線から塗膜を守り、長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。また、塗膜は親水化しているため、汚染物質が塗膜に付着しても、雨水が塗膜と汚染物質の間に浸入し、汚染物質を浮かせて除去します。

吹付け	セラトップシリコンSiII主剤 セラトップシリコンSiII硬化剤 セラトップシリコンSiIIシンナー	10kg 3kg 5~7ℓ	0.20~0.24 (2回合計) シンナー含まず	エアレスユニット 又は エアースプレー	2	4時間 以上 3日以内	セラトップシリコンSiII (主剤10kg+硬化剤3kg) セラトップシリコンSiIIシンナー 16ℓ/缶 (専用希釈液)	低汚染型アクリル シリコンクリヤー	2液溶剤 タイプ (艶有)
塗り ローラー		0.13~0.16 (2回合計) シンナー含まず	ウールローラー						

### セラトップフッ素クリヤー

耐候性に非常に優れたフッ素樹脂が主成分の溶剤系トップコートです。フッ素により紫外線・降雨等による塗膜劣化(汚染・剥れ・クラック等)から長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。

吹付け	セラトップフッ素クリヤー主剤 セラトップフッ素クリヤー硬化剤 セラトップフッ素クリヤーシンナー	12.5kg 2.5kg 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	エアレスユニット 又は エアースプレー	2	3時間 以上 3日以内	セラトップフッ素クリヤー (主剤12.5kg+硬化剤2.5kg) セラトップフッ素クリヤーシンナー 16ℓ/缶	フッ素クリヤー	2液溶剤 タイプ (艶有半艶 艶消)
塗り ローラー		0.13~0.16 (2回合計) シンナー含まず	ウールローラー						

※ 上記の各数値はすべて標準のものです。施工方法・施工条件等により、多少の差異が生じる事がありますのでご了承ください。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は間隔時間を長めにとってください。

※ 各注意事項、試験成績表、防火材料品については巻末をご覧ください。

※ 施工にあたっては詳細な仕様書を別途用意しておりますので、必ずご請求の上確認し施工を行ってください。